

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

快挙

大宜味中ソフトテニス部

女子 団体戦 準優勝 女子個人 3位 我部喜歩子・山川瀬奈ペア

九州大会出場決定!!



第64回沖縄県中学校ソフトテニス競技大会

7月16日（土）～18日（月）、沖縄県総合運動公園庭球場において第64回沖縄県中学校ソフトテニス競技大会が行われ、大宜味中学校ソフトテニス部が出場、女子団体戦準優勝、女子個人戦で我部喜歩子・山川瀬奈ペアが3位に輝き、見事九州大会出場を決めました。

長雨やコロナの影響を受け、なかなか思うように練習ができず調整が遅れてしまったというソフトテニス部。大会では「笑顔で強気」をモットーに、苦しい時こそ笑顔と強気で試合を楽しみ、九州大会の切符をつかむことができました。

九州大会に向けキャプテンの高良心さんは「九州大会ではとにかく1勝したい。初めて挑む大会なので今年は挑戦する気持ちで来年に向けての研究をしたい。試合に向けてショートボールに対応できるようにしたい、ショートボール、ロングボールの打ち分けができるよう練習する」と意気込みました。

九州大会は8月3日（水）～5日（金）に福岡県で行われます。

なお、2年生の山川瀬奈さんが日本ソフトテニス連盟競技者育成プログラムのunder14（小学生から14歳まで）の沖縄県代表（男女各3名）に選考されました。九州代表選考会は8月26日～28日に熊本県で行われます。大宜味中ソフトテニス部を村民挙げて応援しましょう!!

タバコやお酒が体に与える影響を知る・・・ 大宜味村小学校で薬物乱用防止教室

7月7日（木）、大宜味小学校において5、6年生を対象にした「薬物乱用防止教室」が行われました。

学校薬剤師の原田秀樹さんがタバコとお酒について「身体にどんな変化があるのか」、「イヤって言えるコツ」とお薬について話しを進めてくれました。

タバコを吸うと毛細血管を縮めてしまい、「勉強に身が入らない」、「歯周病になりやすい」、「口が臭くなる」、「食欲がわかなく、味もわからない」、「友達の会話に付いていけない」など日常生活に影響があること、お酒はタバコとは逆に血管を広げ気持ちが良くなるけれど脳に良くなく、癖になりやすいことタバコもお酒も子どもには良くない反応が強くなることをわかりやすく教えてくれました。

原田先生は「みんなの夢にタバコやお酒は今必要ない。もし誘われても『イヤ』とはっきりと断っていい。迷わず自分の気持ちをはっきり言うことが大切」だと伝えました。



教室をふり返り6年生の宮城唯依さんは「今日のお話で薬物はとても危険で誘われたら乗ってしまいやすいと教わった。私は人の話を信じてしまいやすいので気を付けようと思った。断る時も『イヤ』とはっきり言って断っていいことがわかった。子どもは依存になりやすいということだったので気を付けたい」と感想を述べました。

夏休みに入り気が緩んでしまうこともあるかと思いますが、この日学んだことをしっかりと胸にとめ、自分自身で心と体の健康を守ってください。



夜の森を歩いて探検♪ 生涯学習講座①夏の夜の生きもの観察会

7月16日（土）、令和4年度ぶながやの里生涯学習講座①夏の夜の生きもの観察会が行われました。

今回は国頭村にある森林公園内を歩き、夏のカエルの代表格であるホルストガエルを探しに行きました。まずは池にいるホルストガエルの鳴き声を確認。明かりを消して静かにしていると「オウツ」という独特な鳴き声が聞こえてきました。



日中に雨が降ったこともあり、この日はベストコンディション。なんと木陰に隠れているホルストガエルのみ、ナミエガエル、卵を抱えたオキナワオオサワガニ、寝ていたアオカナヘビの子ども（起こしちゃってごめんね）、葉っぱの上で休んでいるオキナワハンミョウたち、見てみたいと要望のあったクロイトカゲモドキまで見ることができました。

やんばるの自然の豊かさ多様さを目の当たりにしてくれる大収穫の観察会となりました。

生きものみなさん、ありがとう！！



大宜味ジュニアの活躍

6月26日（日）に沖縄県総合運動公園レクリエーションドームで第10回ソフトテニスまつり（子どもと大人がペアを組んで参加する大会）、7月17日（日）に奥武山運動公園テニスコートで沖縄県ジュニアクラブ対抗戦が行われました。大宜味ジュニアが出場。素晴らしい成績を収めましたので紹介します。選手、関係者のみなさんおめでとうございます！！

第10回ソフトテニスまつり

優勝



平良太誠さん（5年）
平良昭人さんペア

3位



上地笑子さん（6年）
松川博道さんペア

沖縄県ジュニアクラブ対抗戦

準優勝



よりよい授業を作るため・・・先生たちの勉強会 大宜味小・大宜味中連携合同授業研修会

大宜味小学校において7月5日（火）、7月13日（水）に第1回大宜味小・大宜味中連携合同授業研修会が行われました。

この研修会は先生方の勉強会で、公開授業を通し、小・中学校の先生方がともに指導における課題点や改善点などについて理解を深め、情報交換をしてよりよい授業ができるように話し合うものです。

公開授業は1年生、4年生、5年生の「友情」や「信頼」について考える道徳が行われ、他の学年の先生や大宜味中の先生、指導主事（大宜味・東）が見学しました。

研修を終え、参加した先生方からは「中学校の先生方を交えることによって小学生の良さや中学校へのつなぎ（児童理解）にもつながってとても良かった」、「授業づくりで何が大切なのか気づく貴重な時間であった」との声が聞かれました。小・中連携授業は今後も行われる予定です。



沖縄県で海外留学！？ まちなか留学参加者オリエンテーション

7月6日（水）、旧大宜味小体育館において令和4年度まちなか留学参加者オリエンテーションが行われました。

まちなか留学とは県内に住む外国人宅にホームステイし、語学や文化等を学ぶ事業です。今年は中学1年生から3年生まで15名が参加する予定です。

説明会ではまちなか留学を主催しているHelloWorld株式会社の花城さんから当日の日程や安全対策、留学体験をする際の大切なことなどについて説明があり、まちなか留学を紹介した動画の中では昨年参加した大宜味中の先輩たちの感想やアドバイスも聞くことができました。

まちなか留学は8月20日（土）～22日（月）まで2泊3日で行われます。英語を学ぶだけでなく、ホストファミリーと一緒にご飯を作る、遊ぶなど生活を共にし、様々な体験を通して海外のライフスタイルや文化も学びます。

短い期間ですがとてもいい体験になると思います。参加者のみなさん、思い切り楽しんでください。



世界自然遺産登録から約1年、やんばるの自然について考える 辺高で公開講座



7月14日（木）、辺土名高校において 世界遺産普及公開講座 in やんばる 2022「世界自然遺産と地域の暮らし - 生物文化多様性を介して考える地域のこれから -」（主催：琉球弧世界遺産フォーラム）が開催されました。

京都大学名誉教授・京都芸術大学客員教授の湯本貴和先生が人々の暮らしがあって成り立っている生物多様性について基調講演を行い、大宜味村史編集委員でもある当山昌直先生は方言と植物について生活に利用されている植物は方言がついていること、利用方法によって呼び方が変わることなど大宜味村史・人と自然編を作成して感じたことを話しました。



辺土名高校の畑信吾さん、岡田健吾さんは世界自然遺産の中にある西銘岳と名護岳にカメラを設置し撮影された動物を比較することによって名護岳は外来種であるフイリマングースやノイヌがいなくなれば在来種である生きものたちも戻ってくるのではないかと考察しました。

「皆で語る、世界遺産を地域の暮らしに活かす考え方や実践」と題したパネルディスカッションでは辺土名高校2年生の上原蓬さんが「私たち高校生が活動することで周りの人たちに情報を発信できる。もっと幅広く活動するため、地域の人たちや団体にどんどん私たちを使ってほしい。情報を見た人が辺土名高校ややんばるを知ることで自然を知ることになる」と思いを伝える一方「自然を好きな人はいっぱいいるが、その人の行為が自然を壊すこともあるので自然を思う気持ちを一致させていくこともしたい」と話しました。

当山先生は「村史作成に関わり、お年寄りの生きものの知識はすごいと改めて知った。伝統的な知識である。

どこに何が生えている、何に利用するなど学者より幅広い知識を持っている、これらを地元の子供につないでいきたい」と伝えました。

さまざまな目線からやんばるの自然を見ることで新たな発見につながる公開講座となりました。



図書室情報 No.36 2022年（令和4年）8月

大宜味村図書室（旧大宜味小学校2F：村史編集係内）
大宜味村字大宜味1番地 0980-44-3009

利用状況累計
○来室者数...のべ1,845人
○貸出冊数...3,278冊
○登録者数...129人
7月の統計（7/26まで）
○来室者数...のべ71人
○貸出冊数...94冊
現在の蔵書数...6,691冊

県立図書館の本がかわります！！

赤ちゃんえほん、大活字本、沖縄、健康、介護、料理の本など

8/26(金)まで貸出できます。

借った本は9/9(金)までに返却をお願いします。

左記以外のえほん
一般書（物語など）は
9/22貸出終了予定

小中学生におすすめ♪
「夏休みの本」あります

8月図書室カレンダー 閉室日：

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

来室の際はマスクの着用、手指の消毒、できるだけ少人数でのご利用をお願いします。体調の優れない方は来室を控えてください。

大宜味村ボウリング競技大会



7月3日（日）、名桜ボウル（名護市）において令和4年度大宜味村ボウリング競技大会が開催され、10チーム、30名が出場しました。結果は以下の通りです。

団体戦

- 1位：塩屋A（安谷屋綱大・安谷屋功夢・宮城清美）
- 2位：大宜味A（友寄景則・平良康司・平良忠）
- 3位：田嘉里A（山城義樹・山城光正・仲原翼）

個人戦（スコア9G合計）

- 1位：安谷屋綱大（1854）
- 2位：金城拓人（1793）
- 3位：安谷屋功夢（1769）



8月28日（日）に行われる国頭郡ボウリング大会には金城拓人さん、安谷屋功夢さん、平良康司さん、平良辰巳さん、前田幸太さん、安谷屋綱大さん、山城義樹さん、外園歩夢さんが出場します。郡大会の活躍を期待しています！

令和4年度大宜味村育英会入学準備金貸付募集についてお知らせ

大宜味村育英会では、村内に住所を有し、大学、短大、専門学校（高等専門学校含む）等に進学予定の者で、経済的な理由により修学困難な学生を対象に、令和4年度入学準備金貸付奨学生を次のとおり募集します。

- 1 採用人員 若干名
- 2 貸付金額 30万円（県内・県外同額）※1回限り
- 3 応募資格（1）大宜味村に住所を有し、現在大学、短大、専門学校等に進学予定の者で、経済的な理由で修学困難な者。
（2）学業優秀、志操堅固であること。
（3）家計上学資の支出が困難であること。
- 4 提出書類 ① 大宜味村育英資金入学準備金申請書
② 住民票謄本（続柄入り）
③ 所得証明書（同一生計者全員分）
④ その他本会が指示する書類
※合格証明書（合格決定後に提出）
※在学証明書（進学後に提出。令和5年4月1日以降に発行されたもの）
- 5 提出書類の受付期間
【前期】 令和4年8月1日（月）～8月31日（水）
【後期】 令和5年1月10日（火）～2月10日（金）
※前期・後期とも 午前8時30分～午後5時15分（土曜、日曜、祝祭日は除く）
- 6 提出先 大宜味村育英会（大宜味村教育委員会内） 〒905-1306 大宜味村字大宜味1番地
- 7 その他
（1）奨学生採用の可否については、当育英会内部で審査を経て決定し、審査後に本人宛に決定（内定）通知を行います。
（2）決定（内定）通知を受領後は、合格通知書（写し）を当村教育委員会へ提出してください。合格通知書を提出後に入学準備金（30万円）を貸与致します。奨学金の貸与が決定（内定）されても合格通知書の提出がなければ入学準備金は貸与できません。）
（3）合格した大学等へ進学後は、毎年4月に在学証明書（写し）の提出が必要となります。（在学証明書の提出が無い場合、入学準備金は返金となりますのでご注意ください。）
（4）月額貸付奨学金（月額3万円）については、4月の募集となります。（申請受付は別途ご案内いたします。）
- 8 お問い合わせ 大宜味村村教育委員会 TEL0980-44-3006（担当：大嶺）

一大宜味村の遺跡・津波グスクー

津波集落の南西側を区切る丘陵の先端部に位置し、国道58号に接している。石塁もなく遺物も見当たらない。国道から20mほど上がった位置に拝所がある。戦前から津波集落の漁民が豊漁と航海安全を祈願していた拝所である。津波の年中行事にはこの拝所と関連する祭祀は行われませんが、個人的に参拝する者もある（『大宜味村文化財調査報告書1984年』より）。『津波誌』によると、津波グスクは津波の始祖「板干瀬大主（イチャビシボンシー）」が籠居（※ろうきよ：修行・物忌み・謹慎などのために引き籠ること）した所という伝説があるそうです。今回、大宜味村史写真集専門部会の宮城樹正さんの案内のもと、津波グスクを訪れました。



- ①津波グスク遠景
- ②「津波城拝所」の祠の前で一礼
- ③大蛇のように長く這った木の枝。大蛇退治の伝説がある
- ④頂上付近から結の浜方面を見る
- ⑤道がない場所が多い
- ⑥⑦敵を防御するための石積みか？などと思いをめぐらせながら歩く



世界自然遺産普及講座参加報告！

7月14日（木）に「世界自然遺産普及講座 in やんばる 世界遺産を地域の暮らしに活かすツール、生物多様性について考える」（主催：琉球弧世界遺産フォーラム）が辺土名高等学校にて開催されました。

大宜味村史編纂委員である当山昌直さんにより『「大宜味村史・人と自然編」 解題：生物文化多様性と其の活用』と題するミニ講話も行われ、昨年度に発行された「人と自然編」編集経緯や内容の説明、具体例としてリュウキュウチクに関する方言名及びその利用方法、採取や運搬方法等の紹介がなされました。



報告をおこなう当山氏（右奥）



村史編さんだより

第136号 2022年8月1日 大宜味村村史編纂係44-3009

～根路銘サンチヂの採石場跡～

村史だより7月号に掲載した「根路銘の採石場（1960年9月撮影）」の写真を見て、村内に採石場があったことを初めて知り、先人の知恵とバイタリティーに感嘆し、場所を確認したいと、写真を提供した宮城保幸さんに要望したところ、快く案内していただきました。

この採石場は土木の仕事をしていた宮城さんの父の経営で、伐り出した石を3.5トントラックに積み、車幅ぎりぎりのウイバル道を通って運び出され、宮城橋や大保橋の基礎部分にも使われたそうです。

現在は宮城さんが管理するシークワサー畑になっており、写真の場所をピンポイントで特定することはできないものの、改めて観察してみると、周囲には丸く穴があいた岩や断面が鋭利で人工的に砕かれたような石が散乱し、採石場の形跡が至る所に残っており、文字通り、先人の足跡を掘り起こす（表面をひっかいたのですが…）作業となりました。

▶根路銘のサンチヂフェークブにあった採石場（1960年9月27日撮影・宮城保幸さん提供）



暑い中案内していただき、ありがとうございました！



◀丸く穴が開けられた岩



▶現在の様子（7月12日撮影）



「しまふとうば」ぬくとう 79



今年の梅雨は長かった。そして雨量も例年よりかなり多かったように思う。そのことがいろいろなところで、様々な影響を及ぼしていると聞く。農家にとっては農作業のスケジュールに狂いが生じただろうし、作物の生育や出来栄えにも影響を与えたようである。長雨、大雨により海の色が変化する日が多かった。海の生き物たちへの影響が気になる。ただ、依然と比べると海の色に変化が生じている。以前は大雨後は海一面赤土の色で染まっていたのだが、近年は赤土も流れているのだが茶～黒色の土も流れているようである。黒色はおそらく山野の表層土と思われるが、表層土には栄養分が豊富にあり海中のプランクトンのエサとなって発生を促し、それが魚のエサとなり、海が豊かになるというから悪いことばかりではないのだろう。

長雨、大雨は浜辺の生態へも影響を与えている。ウミガメの調査を長年しているのだが、今年は私の頭を悩ましている。例年だとウミガメが産卵した月日から孵化するまでの日数を予想するのだが、今年はいまだかつての常識が通用しない年になっている。孵化までの日数は気温に左右される。例えば大まかに4月の産卵なら孵化まで約70日、7月の産卵なら45日程で孵化する。実際に今年5月20日に産卵した場所は孵化まで58日後の7月17日頃と予想したが、数匹が出てきたのが1週間遅れの7月23日で、7月27日現在多くの子ガメはまだ出てきていない。明らかに例年より10日程あるいはそれ以上遅れている。原因として長雨により砂中の温度が下がったためと思われる。今年7月27日現在、喜如嘉、根路銘、塩屋で10か所の産卵を確認し、孵化予想月日まで記した札を立てているが、どうなるかな～とむねかんげーしている。

ふたび（今年）ながあみ（梅雨）や はるあっかー（農家）しわ（心配）しみてい
ぬ一ん（何も）うい（植え）ららん いかーしすーがやー（どうしようかなー）

2022年 ウミガメ情報

NO	海岸名	上陸・産卵日	脱出予想日数	脱出予想月日	種類	NO	海岸名	上陸・産卵日	脱出予想日数	脱出予想月日	種類
2	喜如嘉	5月20日	58日±3	7月17日±3	アカ	6	塩屋	6月19日	55日±3	8月13日±3	アカ
3	根路銘	5月28日	56日±3	7月21日±3	〃	7	〃	6月22日	53日±3	8月14日±3	〃
4	喜如嘉	6月5日	55日±3	7月30日±3	〃	8	根路銘	7月8日?	50日±3	8月28日±3	〃
5	〃	6月19日	55日±3	8月13日±3	〃	9	喜如嘉	7月16日?	50日±3	9月4日±3	〃

※長雨の影響により脱出が遅れる見込み。



1日（月）区長会	15日（月）終戦記念日
5日（金）（中）地区中学校ゴルフ大会	18日（木）わんぱく体験団②
6日（土）（中）地区1年バスケット大会 ～7日	20日（土）（中）地区1・2年生バスケット ～21日
9日（火）学校閉庁日 ～12日	24日（水）2学期始業式（小・中・園幼児部）
10日（水）旧盆（ウンケー）	25日（木）定例教育委員会議
11日（木）山の日	26日（金）PTSA作業日 PTA山形大会 ～27日
12日（金）旧盆（ウークイ）	27日（土）（中）地区1・2年生バスケット ～28日
（中）野球ロータリー ～14日	県知花杯テニス ～28日
13日（土）郡軟式野球大会 ～14日	28日（日）郡ボウリング大会
14日（日）塩屋湾のウガミ 郡バレー・テニス大会	30日（火）（小）授業参観 夏休み作品展



夏休みに入りました。子どもたちが羨ましいです。「今日は何しよう」、「明日は何して遊ぼう」楽しいことがいっぱいです。8
でも宿題も少しずでもやった方がいいですよ。最後の日泣くことになるから…、辛いから…。それでは良い夏休みを～(^^)～